

**令和3年度（上期）  
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 まちなかにぎわい 課

1. 基本情報

1102

施設名	伊丹市立観光物産ギャラリー		
施設の設置目的	観光物産事業の振興を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： にぎわいと活力にあふれるまち 施策： 個性とにぎわいあるまちづくり 実施施策： 伊丹都市ブランド戦略の推進		
指定管理者の名称	伊丹まち未来株式会社 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前2-2-2		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来場者数 (単位： 人 )	
	指標の意味	年間来客者数	
	今年度の目標値	35,300	上期の実績値 12,467

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H29	H30	R元	R2	R3 (上期)	R3 (通期)
	来館者数 (人)		18,338	37,427	36,527	39,282	31,367	12,467

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

※R元より指定管理者変更

※R2より指定管理業務限定に変更

3. 経費情報

		区分	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021) 計画	令和3年度 (2021) 実績 (上期)
収入	使用料収入		0	0	0	0
	事業収入		26,269	0	0	0
	その他		0	0	0	0
	指定管理委託料		16,492	16,983	16,307	8,360
	①合計		42,761	16,983	16,307	8,360
支出	維持管理	光熱水費	2,190	2,085	2,501	1,027
		清掃等委託料	1,745	1,832	1,853	877
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	816	944	324	0
	運営	人件費	10,680	6,190	10,350	3,077
		事業等経費	23,566	1,036	1,231	505
		その他	1,379	50	48	25
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	40,376	12,137	16,307	5,511	
純収支 (①-②)			2,385	4,846	0	2,849

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H28	H29	H30	R元	R2	R3 (上期)
	市の収入		0	0	0	0	0
(内、使用料収入)		0	0	0	0	0	0
市の支出		9,070	8,845	9,330	16,492	16,983	8,360
(内、指定管理委託料)		9,070	8,845	9,330	16,492	16,983	8,360
実質経費 (歳出-歳入)		9,070	8,845	9,330	16,492	16,983	8,360

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	保守点検業務は各委託業者と連携を取り、改修が必要な案件に関しては、市と協議の上、迅速に対応している。	A	維持管理について、計画的に実施しており、協議内容に関して、随時適切な情報提供に努められている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		A	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	全スタッフが同じスキルを持てるように随時勉強会を実施。	B	適正な職員配置を努められており、職員間の情報共有も図られている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		A	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	消防計画に基づき実施。	A	適正に実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	ギャラリー利用者からのご意見(含む苦情)等を適切・迅速に運営へ反映できるように努めた。	A	来場者目線での物産品展示の工夫を常時展開されており、サービス向上に努められ、情報発信についても電光掲示板等を用いて適切に実施されている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	提案計画書に基づき、市と協議しながら適切な事業展開を実施。	B	物産展示について、見込める効果を検討の上実施するなど適切である。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報等は施錠されている所に保管して、適正な管理を行っている。情報提供に関しては、SNS(ホームページ等)を積極的に活用し実施している。	B	適正に実施されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	本社経理・税理士事務所と連携、収支計画書に基づき適正に経理処理を実施。	A	適正に実施されている。
経理処理は、適切に行っているか。		A	A			

<b>施設所管課総評</b>	酒販を通じて「清酒発祥の地 伊丹」や日本遺産のPRを効果的に行っている。また、展示方法や展示物の説明に工夫を凝らすなど効果的なPRを展開している。施設管理において、軽易な情報も含めて定期的な情報提供並びに相談体制が確立されており、円滑に運営されている。
<b>総合評価</b>	A

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。  
「A」=良好である又は成果があった。  
「B」=取組状況の水準が普通である。

「A」=良好である又は成果があった。  
「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年 月 日～令和2年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し	例年8月に実施しています利用者満足度調査(アンケート)に於いて、8月(4回目)・9月(5回目)と緊急事態宣言が継続的に発出されたため、新型コロナウイルス感染症対策の観点から今回は実施を見送らせていただきました。	
回答者数		

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
コロナ対策(具体的な)強化。	コロナ対策として手洗い・消毒の再徹底。来客用にアクリル板及び足踏み式消毒液を追加設置。